

教務所 たより

発行

小松教務所

〒923-0904 小松市小馬出町 26

Tel 0761-22-0555

Fax 0761-22-0529

Mail komatsu@
higashi honganji.or.jp

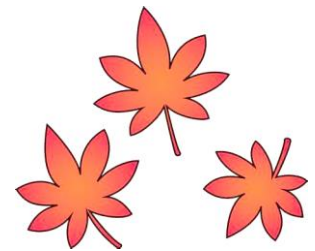
開所時間

平日午前9時～午後5時

2021年11月1日発行

今日の掲示伝道

目の前の人の苦しみに
身を添わせることしか
自分が仏に出会う道はない



祖父江 文宏

宗務総長の指名及び就任について

●真宗大谷派 宗務総長に木越渉氏が就任

10月15日（金）、第71回宗議会（臨時会）及び第69回参議会（臨時会）において木越渉氏（金沢教区第11組光専寺住職・宗議会議員）が、御門首の認証を受け、正式に宗務総長に就任しましたのでお知らせいたします。

知っているようで知らない相続講【第十回】

Q：肩衣は何種類ありますか？また、肩衣はどのような場面で着用すれば良いですか？

A：相続講賞典の肩衣には略肩衣と畳肩衣がございます。まず略肩衣ですが、1、2、3、5万円の4種類（紅葉桜色略肩衣）がございます。金額によって色は変わらず、略肩衣に入る線の本数が変わります。一方の畳肩衣は、葉裏色（10）、裏桔梗色（20）、青紅葉色（30）、比蘇久色（50）、躑躅重色（70）、紅梅色（紋二・100、紋五・200、紋七・300、紋十一・500）の9種類ございます。※（）内数字の単位は万円

畳肩衣は上記のとおり金額に応じて色が異なります。ただし、志納金額100万円以上の紅梅色は金額によって色は変わらず、肩衣に入る紋の数が変わります。

肩衣は仏前における真宗門徒の正装とされています。報恩講をはじめ、朝夕のお勤め、お講や法事等、様々な仏事場で肩衣を着用ください。

（文責：小松教務所主計 菴原憲行）

先月の行事

●小松教区帰敬式（おかみそり）で95名が受式

9月30日（木）、大谷暢文（宣心院）鍵役の御参修により、常磐会館（小松教務所）において小松教区帰敬（おかみそり）が執行され、95名（男性47名・女性48名）が受式されました。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、午前の部・午後の部と2部に分けて、定員を各回50名に限定しての形式で開催しました。

受式者は、帰敬式に先立って田中昭親氏（浄昭寺住職・小松市矢崎町）より「帰敬式の意義」と題しての帰敬式法話を聴聞しました。その後、帰敬式執行（剃刀の儀）、午前の部は教区声明会の加藤雅輝氏（遠慶寺住職・中町）に、午後の部は木本憲仁氏（等覺寺住職・向本折町）にお内仏のお給仕と正信偈の稽古をいただきました。

受式者からは「帰敬式を受式して良かった」「今後も聞法していきたい」などの声も聞かれました。

新たに仏弟子として誕生された皆様、おめでとうございます。（報告：小松教務所書記 児玉義慧）

●常磐会館報恩講を執行

常磐会館報恩講は10月1日（金）に勤修され、45名の参拝がありました。昨年同様コロナ禍のため午前のみの日程となり、会館講堂の定員が50名と少数であることから案内も直前のみとするなどの縮小対応を余儀なくされ、本来、多くの方と共に過ごしたい大切な報恩講にも関わらず、辛い対応をとらねばなりませんでした。

講師には宗務総長も務められた木越樹^{きごしたつる}氏（金沢教区光専寺）にお越しいただき、「聞^{もんご}其名号の仏道」との講題でお話を頂きました。法話では、「私たち一人ひとりの身の上に弥陀の本願が満足するのである。今日の話は良かったとか、面白かったとか言って、のんきに話を聞いていればよいということではない。名号を聞け、ということです。私たちは、なかなかナンマンダブツの呼び声が聞けません。自分の都合の良い事は聞けるが、都合の悪い事は聞けません。」と厳しく聞法の姿勢を正されました。木越氏は、自らの計らいの念仏の浅ましさと、それらすべてを温かく照らしてくださる弥陀の慈悲を、91歳とは思えないほど熱く、力強い口調で語ってくださいました。参拝者も一同に感化され、一層念仏の声に力が入る思いがしました。（報告：教区駐在教導 西山郷光）



教務所からのお知らせ

●真宗本廟（東本願寺）御正忌報恩講インターネットライブ配信

真宗本廟（東本願寺）では、今年も11月21日（日）から28（日）までの8日間にわたり「報恩講」が勤まります。

「報恩講」は、宗祖親鸞聖人の御祥月命日に勤まる法要で、真宗門徒にとって1年でもっとも大切に中心となる仏事として毎年勤まっています。

本年度もインターネットにてライブ配信されますので、是非ご覧ください。法要等の時間にになりましたら「東本願寺公式YouTubeチャンネル」（下記QRコード）をご覧ください。

《ライブ配信の内容》

- 日中・逮夜法要（11月21日～28日）
- 御正忌報恩講讃仰法要（音楽法要）（11月21日・9時～）
- 御伝鈔拝読（11月24・25日・16時30分～）
- 親鸞聖人讃仰講演会（11月26～28日・18時～）



※配信状況・受信状況により、配信が途切れる場合があります。その際はしばらく経った後に再度、読み取りを行ってください。

●小松教区 御正忌報恩講 団体参拝について

例年11月の真宗本廟御正忌報恩講の期間に併せて小松教区団体参拝を企画しておりましたが、2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教区門徒会員の方々に限定して実施いたしますのでご承知おきください。

- ◇期 日 2021年11月26日（金）
- ◇対 象 者 教区門徒会員のみ（代理出席可）
- ◇そ の 他 対象者には後日案内を送付いたします

●東本願寺出版 新刊書のお知らせ

◇本願寺の軌跡 -創建から東西分派、そして現代へ- 草野顕之 著



【頒布価格：1,232円（税込・割引）】

親鸞聖人の示寂後、京都・東山の地に建てられたお墓所、おたにびょうどう大谷廟堂。その小さなお堂が、一体どのようにして巨大な両堂を有する現在の真宗本廟（東本願寺）へと発展したのか…？

廟堂の寺院化、すいび衰微時代と蓮如上人による再興。信長・秀吉・家康ら戦国武将との関りの中生じた東西分派。そして四度にわたる焼失からの再建…。真宗の教えに生き、護り伝えんとする人々の志願に満ちた750年の軌跡（ものがたり）をたどる。

◇子どもと読みたいほとけさまのおはなし —24のレターブック—



【頒布価格：572円（税込・割引）】

「いい天気ってどんな天気のこと？」「人生で大事なことは何？」「死ぬことは怖い？」子どもは感じた疑問を素朴な言葉で伝えてくれます。私たち大人もそんな感性をもっていたはずなのに、どこに置いてきてしまったのでしょうか。

子どもの素朴な疑問を大切に。子どもの頃の自分にあらためて会う。そんな子どもと大人をつなぎ、一緒にほとけさまのお話を聞く一助となることを願った子どもも大人も読める短編の法話集です。

小松教区 月間行事予定表【2021年11月】

		教区・常磐会館・教務所	本山・連区・関係団体・その他
1	月		
2	火		
3	水	祝日	※ 教務所では「法要・聞法会開催のためのガイドラインに基づき、コロナウイルス感染防止対策を徹底しております。 ※ 行事や会議等に参加・出席される場合は必ずマスクを着用ください。 ※ ただし、感染状況によっては、延期・中止等の判断もあり得ますので、各主催者・団体にご確認をお願いします。
4	木		
5	金	苗代組総会 14:00[布橋町会館]	
6	土		
7	日	日曜講座 9:30 講師 西山 和國 氏(小松教区 西光寺)	
8	月		
9	火		
10	水	門徒教化部門会議 14:00	
11	木	白峰地区巡回 14:00	
12	金	十二日講 9:30 講師 山本 龍昇 氏(大聖寺教区 上宮寺) 組門徒会長会 十二日講終了後	
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日	日曜講座 9:30 講師 安本 知子 氏(小松教区 本光寺)	●真宗本廟(東本願寺)御正忌報恩講 11月21日(日)から11月28日(日)まで ※インターネット配信有り
22	月		
23	火	祝日	
24	水		
25	木		
26	金	真宗本廟御正忌団体参拝	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		門徒戸数調査教区説明会 14:00

各組のお講など

- | | | | |
|------|----------------------------|--------------|--------------|
| 粟津組 | 【11月末頃夕方より開催】 | | |
| 徳橋組 | 【11月14日(日)13:30～一針町公民館で開催】 | | |
| 板津組 | 【11月日時未定 梯町公民館で開催】 | | |
| 苗代組 | 【11月中止】 | 小松組 【11月未定】 | 北板津組 【11月中止】 |
| 十日講組 | 【11月中止】 | 九日講組 【11月中止】 | |